

**生研フォーラム**  
**「宇宙からの地球環境モニタリング」**  
**第3回プログラム**

日時:平成6年10月03日(月)9:30-18:00

場所:東京大学生産技術研究所第一会議室

港区六本木7-22-1

開会の挨拶 (9:30-9:35) 東京大学生産技術研究所所長 原島 文雄

開催の趣旨 (9:35-9:40) 東京大学生産技術研究所 高木 幹雄

1. リモートセンシング技術の災害及び環境の監視への応用(9:40-10:05)

神谷 泉(建設省国土地理院)

2. LANDSAT/TM データに基づいた沖縄リーフ海域における赤土流出解析(10:05-10:30)

灘岡 和夫(東京工業大学)・田村 英寿(電力中央研究所)

3. 世界共通森林モニタリングのガイドライン(10:30-10:55)

沢田 治雄(農林水産省 森林総合研究所)

4. 衛星データを用いたモンゴル草原におけるバイオマス計測(10:55-11:20)

本多 嘉明(横浜国立大学環境科学研究センター)

5. 森林、畑地の植生指数の季節変化と植被率、葉面積指数の関係(11:20-11:45)

五十嵐弘道(筑波大学地球科学研究科)、安成哲三(筑波大学地球科学系)

休憩 (11:45-13:00)

6. 衛星観測による'93年ヤマセの研究(13:00-13:25)

川村 宏(東北大学理学部大気海洋センター)

7. Cyclones Studies by Remote Sensing Techniques in Bangladesh(13:25-13:50)

M.A.H. Pramanik(東京大学生産技術研究所国際災害軽減工学研究センター)

8. 「ひまわり」可視データによる日射量推定(13:50-14:15)

徳野 正巳・大野 智生(気象庁気象衛星センター)

9. An Observational Study for the Stratification Embded Open and Closed Convection Cells(14:15-14:40)

三浦 勇一(海洋研究所海洋気象部門)

休憩 (14:40-14:55)

10. 衛星 ALT による黒潮本流の鉛直構造の解析(14:55-15:20)

～TOPEX 高度計データを用いた EOF 解析の応用～

杉森 康宏・小峰 裕子(東海大学海洋学部)

11. OCTS 及び ATSR/ATSR を対象とした陸奥湾検証計画(15:20-15:45)

横山 隆三・丹波 澄夫(岩手大学工学部)

12. エアロゾルの大気補正への影響(15:45-16:10)

佐野 至・向井 苑生(近畿大学理工学部)

13. 衛星観測データに対する周辺効果の範囲の評価(16:10-16:35)

川田 剛之(金沢工大環境情報総合研究所)

14. 探照燈光の大気補正について(17:00-17:25)

上野 季夫・東保 光彦(京都コンピュータ学院情報科学研究所)

15. GCP 残留誤差の低減のための正則化法に基づく AVHRR データの精密な幾何補正(17:25-17:50)

張 堯棟・高木 幹雄(東京大学生産技術研究所)